

STEREO SOUND

2011 MAY - No.2 - Japan

PCオーディオ&iPodは
スマート音楽生活を約束する

Queen, Jamison, 石原謙子, Dr. X (Loudness Technology)
PCオーディオ新選製品を5分収録クオロスレビュー



フルテック LAN-10G

W5.1140.6m/L/W10.878(1.2m)/W12.642(1.8m)
/W17.834(3.6m)/W22.000(5m)

●外径:約6.5mm ●長さ:100mまで受注生産対応
※フルテック(株) ☎03-5437-0251

信号ロスのメリットが音に反映された フルテック初のLANケーブル登場

フルテックは、電源コンセントからプラグ、ケーブルに変わるまで、信号伝送系アクセサリを多品種揃えているブランド。いち早くネットワークケーブルの重要性を説いたメーカーでもあり、GT-SSケーブルシリーズがベストセラーとなったことは記憶に新しい。

ここで紹介するLAN-10Gシリーズは、同社初のLANケーブルで、エントリー〜ミドルクラス・ラインのALPHAシリーズに属する。最大のセールスポイントは、その信号ロスの特異的な少なさ。実に最大100mまでの高速伝送を保証しているのだ(100Gbps)。実際に100mまでの受注を受けるというのが、いかに自信のあるスペックか推し量れよう。伝送周波数帯域幅で500MHzを約束するカテゴリ6a準拠という性能は、アルミ箔とe-導体編組の2重シールドという豪華な構造も効いているはずだ。ちなみに、e-導体とは、OCC導体にマイナス156度での超低温処理&特殊電磁界処理を行なったもので、同社のオリジナルプロセスのことである。コネクタ部は、銅合金ボディ部に非磁性体24金メッキを施したもの。メイン導体には、24AWG(アメリカン・

ワイヤ・ゲージ)という、太さの純銀メッキe-OCCを採用している。その断面構造を捉れば、本ケーブルのいかにクォリティ重視のコンセプトで設計されているかわかる。

試聴は自宅システムに導入されているネットワークプレーヤーのリン AKURATE DSAとギガビットハブ、さらにギガビットハブからNAS間に、12mを2本使用した。その音は、端的に言ってまさにハイレゾリューション。情報がみっちり詰まっているという印象だ。もちろんそれは、音が詰まって聞かえるということとはまったく違い、周波数レンジがたいそう伸びている印象。高速伝送性能が音に現われている感じがする。

本ケーブルの持ち味は、ハイレゾファイルで存分に発揮されるように思う。米リヴァレンス・レコーディングスの176-kHz/24ビット音源「レスピーギ/ローマの松」の第一巻では、さらびやかなリズムが、カラフルな色合いを伴って拡散するように響いた。メロディの繊細な構造も手に取るようにわかり、分解能の高さを実感した次第である。